

こんなことを学びます!

動物看護師学科 2年間のカリキュラム (動物看護師統一認定機構のコアカリキュラム準拠)

No. _____
Date

	授業科目	内 容
動物の体の構造と機能を理解する	動物形態機能学	概論:細胞の構造、細胞組織、遺伝様式など 比較解剖学:骨格、筋肉、脳神経、感覚器、内分泌系、循環器、呼吸器、消化器、泌尿器、生殖器、皮膚など 血液学:血液成分、動き 免疫学:免疫機構、免疫細胞、輸血など 形態機能学:臓器の形と機能
疾病の成り立ちと回復の促進に寄与することを学ぶ	動物病理学	病理学概論:発病のメカニズム、変性、化生、萎縮、肥大、過形成、浮腫、腫瘍など
	動物疾病看護学	内科・外科・皮膚・眼科・歯科などの主要疾患の発生機序、症状、検査法、治療法、予後について
	動物薬理学	薬理学:薬物の作用機序、薬物耐性、アレルギー、副作用、中毒など 薬物学:主要な薬剤の特性、化学式
	動物感染症学	内部寄生虫、外部寄生虫:感染経路や感染場所、特徴、症状、媒介疾患など 微生物:細菌、真菌、ウイルスの構造や分類、感染様式、症状、治療法など
健康管理と維持に必要な技術や概念を学ぶ	病原体・衛生管理学	病原体の種類、感染、予防管理など ワクチンについて
	動物健康管理	適正飼養 適正な食餌 事故防止対策、日常的管理など
	動物栄養学	栄養素:六大栄養素、犬猫の基礎栄養、BCS評価方法、カロリー計算など 特別療法食:疾病別の療法食 ペットフード市場:動物の嗜好性、ペットフードの取り扱い
人と動物の関係や調和について学ぶ	公衆衛生学	公衆衛生と獣医療 人獣共通感染症:おもな疾病の病原体、感染様式、症状など 院内感染防御:消毒法、滅菌法、消毒薬の特徴 動物防疫法:感染症とその対策
	動物繁殖学	犬や猫の性周期、妊娠、自然分娩、帝王切開、新生子の管理、産褥期の異常について 遺伝性の疾患など
	動物行動学	犬学・猫学:犬と猫の起源、生態、種類の特徴など 行動の意義と機構:行動発達過程、行動の周期性、生得的行動、習得的行動などについて しつけ:学習理論、動機づけ、社会化、排泄、パピークラスなどについて 問題行動:排泄問題、攻撃性、恐怖、不安など
	動物人間関係学	HAB、AAA、AAT、AAEなどの理論
	動物福祉論	生命倫理 動物福祉など
	飼養管理学	エキゾチックアニマル:生態、飼育管理 実験動物:種類、倫理、3Rなど 産業動物:家畜の歴史、疾病予防、家畜飼養学など 野生動物:生態や環境、捕獲、絶滅危惧種の保全・保護、外来生物など 展示動物:生態、社会的役割など
動物医療業界の法規について学ぶ	動物医療関連法規	獣医師法、狂犬病予防法、動物愛護及び管理に関する法律、鳥獣保護法、薬物関連法規、家畜伝染病予防法、その他動物関連法規について
動物看護について学ぶ	動物看護学	看護倫理 看護過程 グリーフケア、ペットロス、QOLなど
	臨床動物看護学	内科・外科・皮膚・眼科・歯科の主な疾患に応じた看護方法、疾病予防など
	動物入院管理	看護計画、看護記録、病床管理、食餌管理、疼痛管理、消毒・滅菌管理など
	幼齢・高齢動物管理	幼齢動物:保育、食餌管理 高齢動物:加齢による身体的特徴、認知障害、褥瘡予防、徘徊、夜鳴き、食餌管理、看取りなど
各種検査・技術の応用	動物臨床検査学	検体検査:糞便、尿、血液、細胞など 生体検査:X線、心電図、超音波、内視鏡、MRI、CTなどの特徴
	救急救命対応	生命兆候、救命法、トリアージ、交通事故、外傷、中毒、誤飲誤食、熱中症、火傷、感電など
	クライアントエデュケーション	疾病予防、避妊・去勢、健康管理、衛生管理などの飼主への指導 啓蒙など
	院内コミュニケーション	カルテの作成、入院手続き、投薬の説明、会計業務、電話対応、チーム医療について
習得した基礎的知識・技術の実践	動物飼育実習	健康動物の適切な飼育法、ハンドリング、ドッグトレーニングなど
	動物看護実習	診療補助:バイタルチェック、創傷管理、輸液管理、包帯法など 衛生管理:院内清掃、医療廃棄物処理など 調剤:各種投薬法、薬用量の計算と調剤など グルーミング:シャンプー、被毛の手入れ、肛門腺処理、爪切り、耳掃除など
	動物臨床検査実習	検体処理:処理法、保管法 検査機器の取扱:顕微鏡、血液検査機器、超音波装置、心電図など 血液検査、尿検査、糞便検査、細胞診、微生物学的検査など
	外科動物看護実習	手術関連業務:手術準備、術着・手袋の着用方法、縫合糸・縫合針の種類、手術助手についてなど 術前・術後看護:前処置、術野準備、術創保護、理学療法、疼痛管理など 麻酔・鎮痛:麻酔薬・鎮痛薬の準備、麻酔管理 麻酔モニタリング:装置の扱いと装着、評価方法
	総合臨床実習	動物病院などでの実習